

件名／【プラごみが東南アジアから日本へ】

「海洋プラごみ豆知識」⑬【海渚レター No. 79】

ハ〜イ、かもめちゃんだよ。みんな〜、元気！ 前は「海洋へのプラごみ流出量」を地図で見たよ。周りの国々から日本へ、ベルトコンベアーのように、ドンドン、海洋プラごみが運ばれてくるのが分かったよね。

まるで、海洋プラごみを出さないよう細心の注意をしている我々日本人をあざ笑うかのように、莫大な量のプラごみが海流に乗って、風に吹かれて、中国、フィリピン、北朝鮮、韓国などからやってきているよ。正直、両手を挙げて、お手上げだね！

ところで、前は、秋分（お彼岸）を過ぎたばかりだったので、ヒガンバナのお話をしたよ。みんな、憶えている？ヒガンバナは、曼殊沙華（マンジュシャゲ）、カミソリバナ、キツネバナ、シビトバナなど色々な別名があるよ。でも、最後の名前は“怖い”よね。他の名前、無かったのかな？かもめちゃん、文句を言うようだけど、命名者には少し考えて欲しいな。

さて、今回は秋の七草だよ。みんな、知っているよね？でも、名前は知っていても、実物は知らない人も多いんじゃないかな。だって、春の七草と違って、秋の七草、普通は食べないからね。でも、桔梗（キキョウ）の根は漢方薬にするそうだよ。また、お隣の韓国では、普通に食べているらしいよ。でも、絶対、勝手に食べちゃダメだよ。野草、野生のキノコは知識がないと怖いから。中毒になると、命にかかわるからね。くれぐれも、注意だよ！

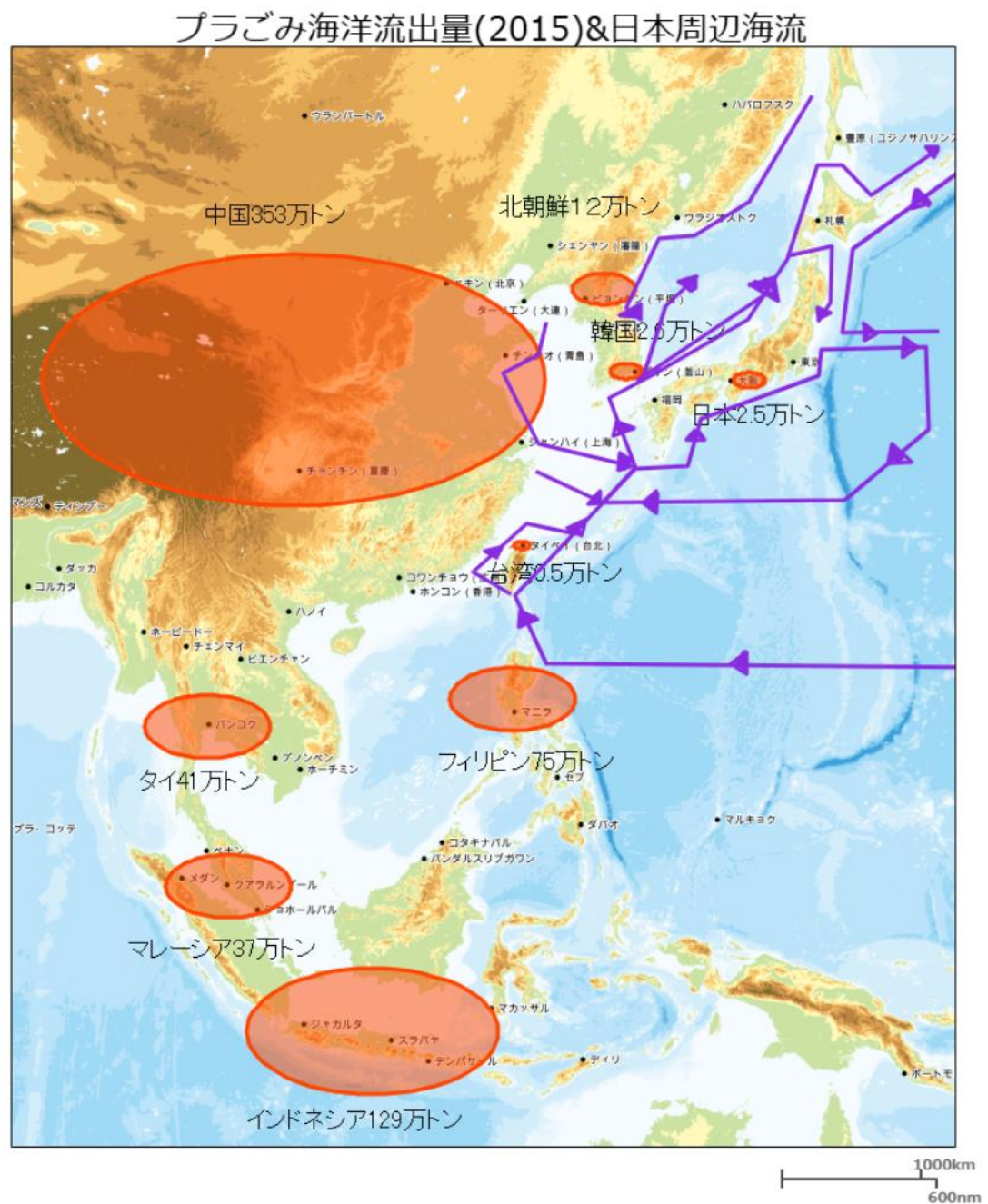
そういえば、秋の七草の1つ、葛（クズ）も肥大した根っこからデンプン（くず粉）を取って、それを使って和菓子を作るよね。ほら、あのクズモチだよ。かもめちゃん、大好き！でも、かもめちゃんが、スーパーで買うクズモチは、ジャガイモやトウモロコシのデンプンが原料だよ。くず粉って、高級品だからね。そこそこのお金を出さないと、本物にはお目に掛かれないよ。

秋の七草で、今、かもめちゃんの小さなお庭で咲いているのは、ハギ（萩）と、キキョウ（桔梗）だよ。ナデシコも、夏前まであったんだけど、猛暑で枯れてしまったよ。暑すぎて、夏を越せなかったんだね。

ところで、ハギ（萩）の漢字は、草カンムリに秋だよ。まさに、秋の花なんだね。でも、秋の花は「俺様だけ」というのは、何だかとっても偉そうだね。他にも、秋の可愛いお花は沢山あるのにね。少し反省して、遠慮してもらいたいものだね。

その他で秋の七草は、ススキ、オミナエシ、フジバカマだよ。ススキはみんな知っているだろうけど、他の2つは？かな。だって、この2つは今や「絶滅危惧種」だからね。自然の野原では滅多に出会えないよ。人間が環境を変えすぎてしまったんだろうね。人間さん、もっともっと、反省が必要だよ！

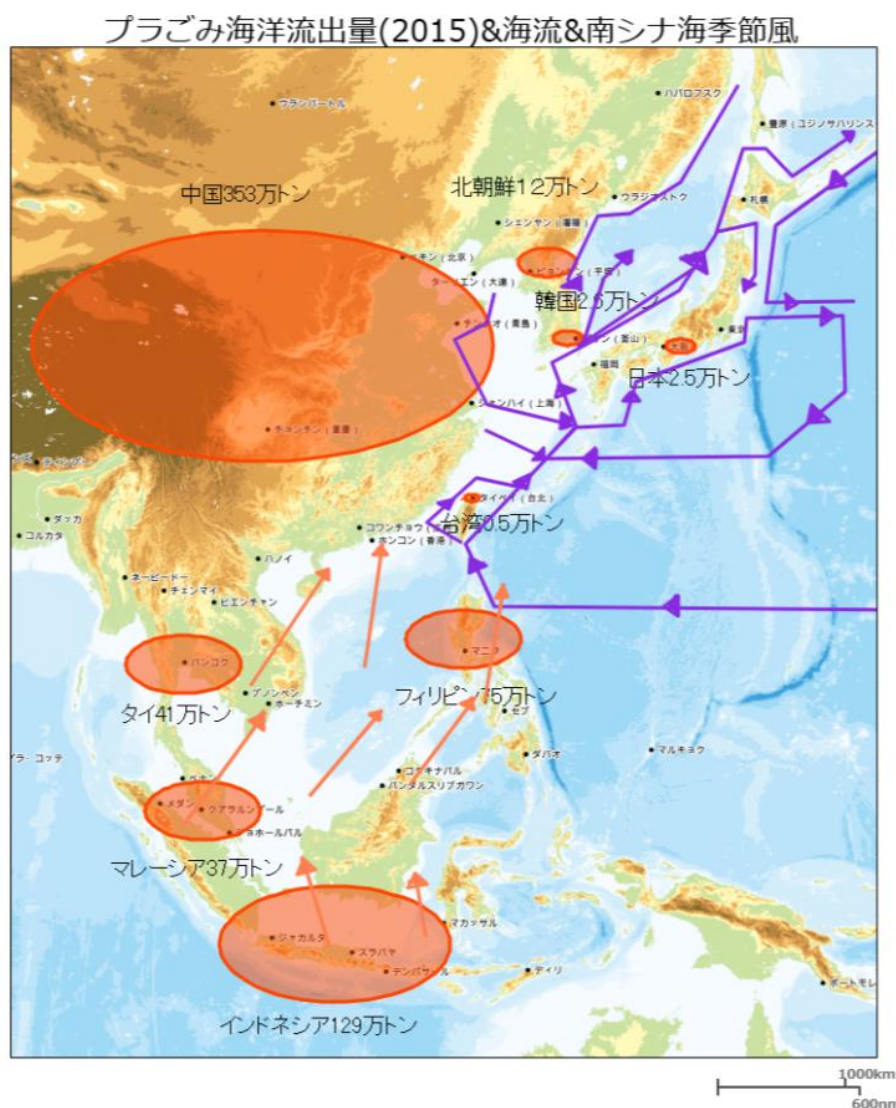
じゃあ、海洋プラスチックの話に戻るよ。下の地図は、前回の海なぎレターに登場した地図だよ。これを見ていると、フィリピンを除いた東南アジアの海洋プラスチックは、日本にはやってこなそうだよ。



だって、プラごみが乗って日本にやってくる海流がないからね。良かったね！だって、インドネシアも、マレーシアも、タイも、そしてベトナムも、スゴイ量の海洋プラごみを出しているから、このプラごみが日本にやってきたら、日本はドツボだよ！

でも、実は、そのドツボなんだよね。この地図には、ベトナムの数字が入っていないけど、一説には年間 70 万トン位、海洋プラごみが出ているんだって。まるで、フィリピン並みだね。東南アジアの 5 ヶ国（フィリピン、インドネシア、マレーシア、タイ、ベトナム）の海洋プラごみ流出量を合計すると 352 万トンになり、ほぼ中国 (353 万トン) と同じだよ！恐ろしいよね。

で、そのドツボだけど、下の地図を見てね。東南アジアに吹く夏の季節風を加えてみたよ！すると、東南アジアの海（南シナ海）に浮いている海洋プラごみは、南西又は南東の季節風に吹かれて、南シナ海をズーと北上して、台湾やフィリピンの海域までやってくるよ。



そしたら、みんな、分かったよね！そう、そこまでやってきたプラごみは、動く歩道、そしてベルトコンベアーである黒潮に乗って、運ばれて、そして、すぐに日本周辺海域にやってくるよ。量的には中国・韓国程ではないにしても、確実に日本に届いちゃうよ。

そして、そのベルトコンベアーである黒潮は東シナ海で2つに分かれて、日本列島の日本海側と太平洋側に、それぞれ、東南アジア産のプラごみを届けてくれる仕組みだよ。南国産のヤシの実が日本海側の海岸にも太平洋側の海岸にも漂着しているから、当然、南国産の海洋プラごみも、これらの海岸に漂着するよね。そこは、神様は平等だから、分け隔てなんて絶対しないよ！

実は、ヤシの実は、北海道の日本海側、そして太平洋側の海岸にも漂着しているらしいよ。だから、東南アジア産の海洋プラごみも、北海道の海岸に漂着していることになるよね。ということで、上の地図の海流を見ても判るけど、日本全国、くまなく、東南アジアの歓迎されない御土産が届いていることになるよ。でも、みんな、そんな御土産、欲しくないよね！かもめちゃんも、絶対イヤだよ！

ということで、今回の海なぎレターは、東南アジアで発生した海洋プラごみも、日本にやってくるというお話でした。では、またお会いしましょう。じゃ〜ね、みんな、バイバイ、かもめちゃん、でした！

それでは、かもめちゃんへの感想、御意見、大歓迎だよ。待っているよ！

興味があったら、海洋プラスチックに関する Q&A のオリジナル版がホームページに載っているから、こちらもぜひぜひ見てみてね。

<https://www.umitonagisa.or.jp/plastic-trash/>

バックナンバーはこちらから見てね。

<https://www.umitonagisa.or.jp/mm/>

★かもめちゃんからのお知らせ

海岸清掃の報告や油防除に関する講習会など Twitter、Instagram で最新情報をチェック

<https://twitter.com/umitonagisa>

https://www.instagram.com/umi_to_nagisa/

海浜清掃ハンドブック 海浜清掃は安全第一！

<https://www.umitonagisa.or.jp/clean-up/>

漁業系海洋プラスチックごみについて知りたければこちら！

<https://www.umitonagisa.or.jp/plastic-trash/>

★皆様へのお願い

現在、当機構の活動を支援していただけるスポンサーを募集しています。

支援対象は全国の海浜清掃活動及び地域の小規模な草の根活動の支援、

プラごみ処理機械の普及活動などです。

詳細については、お手数ですが、当機構事務局までお問い合わせください。

新規登録又は配信停止（登録解除）をご希望の方はこちらからお手続きください。

<https://www.umitonagisa.or.jp/mm/>



公益財団法人海と渚環境美化・油濁対策機構

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-24

TEL 03-5800-0130 FAX 03-5800-0131

<https://www.umitonagisa.or.jp/>
